



平成 23 年 10 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社 ブロッコリー  
代表者名 代表取締役社長 森田 知治  
(JASDAQ コード 2 7 0 6 )  
問合せ先 取締役管理本部長 渡邊 朋浩  
(TEL 03 - 5372 - 6322 )

### 業績予想の修正および特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成24年2月期第2四半期累計期間（平成23年3月1日～平成23年8月31日）及び通期（平成23年3月1日～平成24年2月29日）の業績について、平成23年7月13日の第1四半期決算短信で発表した予想から業績予想を上方修正いたします。また別途下記のとおり特別損失が発生いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### ●特別損失の発生及びその内容

当社は、平成 23 年 3 月 30 日に適時開示いたしました「リテール部門の事業譲渡に関するお知らせ」にて適時開示し、概要を記載しておりましたとおり、平成 23 年 6 月 1 日をもって株式会社アニメイト（所在地：東京都豊島区、代表取締役社長：高橋 豊）に当社リテール事業を譲渡いたしました。

これに伴い、事業分離における移転損失 104 百万円を特別損失に計上いたしました。

事業譲渡に伴い発生すると見込まれる損失については、平成 23 年 2 月期において事業譲渡損失引当金として 420 百万円を計上しておりましたが、譲渡資産・負債及びその譲渡価額の確定、並びに平成 23 年 5 月 31 日までにリテール事業において顧客に付与したポイント消化・精算のための当社負担見込額の増加により、当第 2 四半期において移転損失が発生いたしました。

●業績予想の修正について

(1)平成24年2月期 第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正  
(平成23年3月1日～平成23年8月31日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	3,103	55	45	32	1円00銭
今回修正予想(B)	3,449	287	279	160	4円89銭
増減額(B-A)	346	232	234	128	—
増減率(%)	11.2	421.8	520.0	400.0	—
(ご参考)前期第2四 半期実績 (平成23年2月期第 2四半期)	5,227	137	135	104	3円19銭

(2)平成24年2月期通期個別業績予想数値の修正  
(平成23年3月1日～平成24年2月29日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	4,596	114	104	80	2円45銭
今回修正予想(B)	4,962	342	334	201	6円14銭
増減額(B-A)	366	228	230	121	—
増減率(%)	8.0	200.0	221.2	151.3	—
(ご参考)前期実績 (平成23年2月期)	10,512	272	262	△182	△5円57銭

## ●修正の理由

### (1)平成 24 年 2 月期第 2 四半期（累計）個別業績予想数値の修正理由

売上高につきましては、主な要因として、平成 23 年 6 月 1 日をもって、株式会社アニメイトに当社リテール事業を譲渡いたしましたことにより、エンターテインメント事業の売上高のみになったものの、ゲーム部門では、7 月から放送された TV アニメ『うたの☆プリンスさまっ♪マジ LOVE 1000%』の好評を受け、8 月に発売されたゲームソフト『うたの☆プリンスさまっ♪Repeat』の売上が計画を上回った他、旧作のバックオーダーも非常に好調であったこと、CD 部門におきましても、TV アニメとタイアップした CD 7 枚を発売し、好調な売上であったこと、カードゲーム部門では、『アクエリアンエイジ』が順調であったこと、グッズ部門では、ほぼ計画通りに推移したことなどが挙げられ、これにより卸売上高が増加し、第 2 四半期累計期間の売上高は 3,449 百万円（前回予想比：+346 百万円）となりました。

営業利益につきましては、287 百万円（前回予想比：+232 百万円）となりました。主な要因として、自社コンテンツ製品のヒットと、その波及により原価率が低下したことなどに伴い、売上総利益が増加したことなどが挙げられます。

経常利益につきましては、上記要因により、279 百万円（前回予想比：+234 百万円）となりました。

この結果、第 2 四半期会計期間において上記特別損失 104 百万円を計上しましたものの、四半期純利益につきましては、160 百万円（前回予想比：+128 百万円）となりました。

### (2)平成 24 年 2 月期通期個別業績予想数値の修正理由

第 2 四半期累計期間の業績を踏まえ、通期の売上高は 4,962 百万円（前回予想比：+366 百万円）、営業利益は 342 百万円（前回予想比：+228 百万円）、経常利益は 334 百万円（前回予想比：+230 百万円）、当期純利益は 201 百万円（前回予想比：+121 百万円）となる見込みとなりました。

以 上